



photo: Alan Karchmer

首都DCに、デヴィッド・アジャイ設計の博物館が。

### 国立アフリカ系アメリカ人歴史文化博物館

National Museum of African American History and Culture (2016)  
by David Adjaye  
Washington D.C., USA



2016年9月24日竣工予定。設計：デヴィッド・アジャイ。ワシントン記念塔のお膝元にオープンする、19番目のスミソニアン博物館。3,000点もの展示でアフリカ系米人の文化と歴史をひもとく。外側をぐるりと囲う、ブロンズ色のアルミニウムパネル3,600枚によるスクリーン。これは、かつて南部奴隸の鍛冶職人が作った铸造細工を反映したデザインだ。モハメド・アリが着用したヘッドギアなども展示。●Washington Mall内。<http://nmaahc.si.edu/>

!の、パフォーマンスシアター。

・ラム

6)



IMA NY。パフォーマンスシアターが入る・オフィスビルの〈バザー〉、駐車場の計画となるシアターは現代的／クラシカを分けて使うことでビジュアルやパフォーマンスなど多様なアート形態へ柔軟に対応する。美と一体化した文化発信の場だ。●33rd a ach. <http://www.faena.com/arts>

妹島和世がデザインする都内初のミュージアム。

### すみだ北斎美術館

The Sumida Hokusai Museum (2016)  
by Kazuyo Sejima  
Tokyo, Japan



2016年11月22日開館予定。設計：妹島和世。葛飾北斎が生まれ、暮らしたという墨田区に誕生。4階建ての建物にスリットを入れて分割し、圧迫感を抑えて内部に光を取り込む仕組み。外装に使われたアルミニパネルが周囲の景色をふんわりと映し出し、街並みに溶け込む。コレクションは世界で最も有名な絵画といわれる《神奈川沖浪裏》を含む《墨戲三十六景》などの版画のほか、肉筆浮世絵も。●東京都墨田区亀沢2-7-2緑町公園内。<http://hokusai-museum.jp>



ジョン・ボーソンが改築。

・アム

2016)



芸術の秋にも、  
注目の美術館が  
続々オープン！

今年は美術館建築が豊作の年！ 完成前から  
話題の〈エストニア国立博物館〉など、  
続々と誕生します。  
オープンが待ちきれないあなたのために、  
スペシャル・誌上プレビュー！

# 067

田根剛率いるDGT設計の大規模博物館。

エストニア国立博物館

Estonian National Museum (2016)  
by Dorell.Ghotmeh.Tane  
Tartu, Estonia

2016年10月1日開館予定。設計：DGT。田根剛が26歳のときにパートナーの二人をコンペに招待してから10年。ようやくこの秋開館する〈エストニア国立博物館〉。旧ソ連軍の基地だった飛行場の滑走路に沿って延びる建物は、屋根が反り上がりで無限の宇宙に続くような感覚。館内では1991年にソ連から独立したエストニアの民族アイデンティティーを示す約14万点のコレクションを展示。眞の歴史をプラスに変える。●Muusumäe tee 2; Tartu. <http://www.em.ee/>

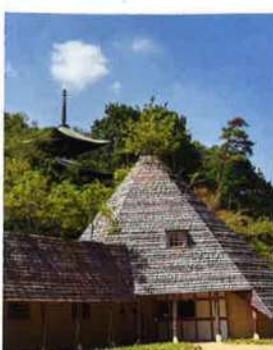
禅寺に名和晃平 | SANDWICHのパビリオンが誕生！

洸庭

Kotei (2016)  
by Kohei Nawa | SANDWICH  
Hiroshima, Japan



2016年9月11日開館予定。設計：名和晃平 | SANDWICH。「天心山神勝寺」にオープンする〈洸庭〉(写真右)はこけら葺きを施した角形のパビリオン。中には波間にかすかな光が反射する瀧原が広がる。この建物は「神勝寺 拝と庭のミュージアム」の一つで、境内にはほかに銅板屋根や赤松が特徴の藤森照信設計の寺務所〈松堂〉(写真左)、千利休の茶室の復元などが点在する。●広島県福山市沼隈町大字上山南91 <http://shinshoji.com>



# 068